

令和元年度 森林環境譲与税に関する決算状況一覧（岡山県鏡野町）

事業区分	事業名	事業総額（千円）			事業内容	実績	税導入の効果
		うち当該年度の森林環境譲与税（千円）	うち基金取崩額（千円）	うち他の財源（千円）			
新たな組織の設立	鏡野町森林づくり推進センター経常管理費	1,753	1,753		循環型木材生産・利用の拡大、次世代を担う人材育成、森林経営管理制度に対する事務、森林・林業の総合窓口としての森林づくりセンターを開設、運営経費。	令和元年8月より町職員2名、森林組合職員1名、地域林政アドバイザー1名の計4名で運営。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・森林づくりセンターを開設し、森林組合職員、地域林政アドバイザー連携することにより、森林所有者から山林等への相談にワンストップで対応することができ、サービス向上に繋がった。</li> <li>・地産地消として、町産材を使用した木の学習机、幼児用玩具等の試作品の製作が出来たことにより、木の良さを知る木育の取組に繋がった。</li> <li>・森林経営管理制度による放置森林等の解消に向け、その意向調査のための森林所有者等の確認。</li> <li>・町産材の利用促進、拡大を図るため、木材集積基地としての貯木場整備の計画を進めることが出来た。</li> <li>・残額は、後年度に実施する森林経営管理制度による市町村経営管理事業等の本税を財源とした事業に充当するため、基金に積み立てた。</li> </ul>
その他（木材普及・啓発関係）	木材需要拡大推進事業	283	283		町産材を使用した中学校に導入する木の学習机、新生児に配布する幼児用玩具等の開発。	木の学習机、幼児用玩具等の試作品を製作。	
意向調査	森林経営管理制度推進事業	1,800	1,800		森林経営管理制度に対応するために森林現況、森林所有者等を把握するため、既存GISの機能拡張、OS更新等を実施。	森林経営管理制度への取組方針の策定、モデル地区への意向調査のための森林所有者等の確認。	
その他（森林整備）	貯木場整備事業	2,145	2,145		町産材の利用促進・拡大を図るための貯木場予定地の測量を実施。	縦断、横断外現地測量を実施し、用地の地形等を把握。	
基金積立（森林整備等）	鏡野町森林づくり基金	21,711	21,711		後年度に実施する森林経営管理制度による市町村森林経営管理事業等に備えるために基金積立。		
	計	27,692	27,692				